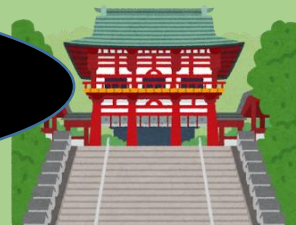


静岡の国宝「久能山東照宮」パワースポットとしても  
観光地としても人気が高まっています!!!



MAP

およそ260年にも及ぶ太平の世を築いた徳川家康は江戸時代という日本の歴史において現代に多くの影響を残す時代を築きました。そんな家康公が祀られている”久能山東照宮”は国宝にも指定されています。標高216mの山頂に行くには表参道にあたる1159段の石の階段を上がっていくか、日本平山頂からロープウェイで行くこともできますよ!!

1159段には「いちいちご苦勞さん」の意味が・・・

### 楼門

俗世界と神域を区切る境界線。

上部中央の彫刻には、平和の象徴「バク」が彫られています。バクは4匹おり、全て違う方を向き、四方を見張ってくれているといわれています。



### 社殿

独特な社殿形式”権現造”は久能山発祥本殿と拝殿を板敷の石間でつなぎ一連の建物としたもの。家康公の神霊は本殿奥深くに祀られています。



神廊の右側にある「金のなる木」は家康公自ら筆を執り”よろず程のよ木”、”志ひふかき（慈悲深き）”、”志やうち木（正直）”と書きこれを信用すれば必ず富貴が得られるとの逸話があります。

### 金のなる木



関ヶ原の戦いに勝利した家康公にあやかった「勝守」

出世を祈願した「出世御守」

75歳の生涯だった家康公にあやかり長寿を祈願した

「健康長寿守」は桐箱に入っています。

金のなる木の逸話にあやかり豊かな気持ちで過ごせるように祈願した「金のなる木守」などなど。。多種多様で迷いますね🐼

